

伊丹っ子たち

落語とクラシックを融合！ お笑いカンツォーネ大好評

クラシックをより身近に楽しんでもらえるよう、カンツォーネ(イタリア語で「歌」)を上方落語風に紹介するのは「ばりりん亭千秋」こと高原千秋さん(68)。「桜ヶ丘7」。「お笑いカンツォーネ」と自称するイベントなどを年に約40回と精力的に行い、拍手と爆笑を巻き起こしています。



⑤カンツォーネを披露する朝客と観客の皆さんと

この日ゲスト出演したメゾソプラノ歌手・朝山加奈子さん(22)。「西野1」は関西二期会の予科生。高原さんがいるだけで会場が和やかに「と大先輩との共演を楽しみました。」

伊丹の魅力全国、世界に 映画「ストロボライト」

伊丹で生まれた映画「ストロボライト」。片元亮監督(36)は南鈴原4が劇場公開デビュー作として監督・脚本を手掛けた作品は、サスペンス純愛ドラマ。都内で起きた殺人事件を追う主人公の刑事と、美容師を目指す彼女を中心に描いた物語。



劇場・舞台あそびの片元亮監督

高原さんは18歳で友人に誘われ伊丹市の合唱団へ入団。合唱のとりこになりましたが、その後、仕事の忙しさから長らく音楽を離れることに。50歳を過ぎたころ雑誌で「合唱団員募集」の広告が目に入り音楽への思いが再び目覚め、合唱団員募集の開催では、大人気コーナー「歌詞が分からないと感動も伝わらない。お客さんに『おもしろかったなあ』と思われる音楽会にしたい」と高原さん。5月18日に神戸市のレストランで開催された「カンツォーネランチ寄席」(4月1日に始まり7回目の開催)では、大人気コーナー「歌詞が分からないと感動も伝わらない。お客さんに『おもしろかったなあ』と思われる音楽会にしたい」と高原さん。5月18日に神戸市のレストランで開催された「カンツォーネランチ寄席」(4月1日に始まり7回目の開催)では、大人気コーナー「歌詞が分からないと感動も伝わらない。お客さんに『おもしろかったなあ』と思われる音楽会にしたい」と高原さん。

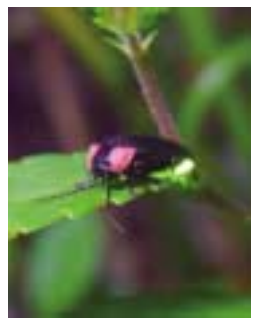
公演以外にも、テレビCM、ラジオのトーク番組など出演多数の高原さんは「次はいよいよテレビです。出演依頼を今か今かと待っていますね」と、にっこり笑って話していました。

真夏にクラシックを迎えた撮影ですが、劇中の季節は冬。撮影は過酷を極め、メンバーは弁当や飲み物など差し入れを手に駆けつけ、疲弊するスタッフや役者を励まし支え続けます。「このまわりの力が映画を成功へと導いたことは間違いない」と振り返ります。

片元監督は撮影後に伊丹に移住。「この映画を通して、第二の故郷となった伊丹の魅力が全国に、そして世界に発信し伝えていきたい。まずは、市民の皆さんが、スクリーンに映るわがまちを体感しに来てください」と話します。

大阪芸術大で映画づくりを学んだ片元監督は、短編自主制作映画「キラキラ」が「第10回イ」

「人に」と言うのも、この地での撮影が決まるとすぐにはわさが広がり、「面白い」と集まった市民らで撮影前からサポートスクラップが発足します。市民力を感じた片元監督は、エキストラや役者として市民の出演を企画し、400人を超す人が参加するまでに。



ことば蔵イベント 6月の おもてなし



伊丹ゆかりの最新刊紹介

伊丹大使の作家、宮本輝さんの執筆30余年にわたるライフワーク「流転の海」シリーズの最新刊と伊丹で初めて清酒造りに成功した山中新六の物語の紹介です。

イベントはいつでも図書館「ことば蔵」で。無料。

同館名誉館長の田辺聖子さんの芥川賞受賞50周年を記念して、誕生月に来館した人に田辺さんの著書「上機嫌な言葉366日」より誕生日の言葉を記載したパースデーカードと誕生日に発行された新聞一面を贈ります。期間は、6月10日～来年5月31日。

⑥ホタルイベント
6月14日(土)午後1時～5時半、「ホタルイベントinことば蔵」を次の通り開催します。

▽有岡小教諭の國村和伯さんによる講演会「ホタルのお話」
11月午後2時
▽ヘイケボタル鑑賞会11月午後3時半
定員40人。当日、直接会場へ。先着順。

図書館「ことば蔵」(交流・貸室担当) ☎784・8170



イタミ朝マルシェ

6月15日(日)午前8～11時(雨天中止)、三軒寺前広場で。音楽を聴きながら、さまざまな物販や飲食店による朝市をお楽しみください。NPO法人いたみタウンセンター ☎775-6727



ダンスは国境を越える！伊丹×ジンバブエ

同日午前9時半～正午ごろ、三軒寺前広場(雨天時は会場変更)で日本とジンバブエの子どもたちがストリートダンスを披露するイベント「ダンスは国境を越える！伊丹×ジンバブエ」を開催します。生バンドによる演奏パトやアフリカのダンス・楽器を体感してください。無料。当日、直接会場へ。jackpot dance factoryの岩花さん ☎090-9943-4423

いたみわっしょい 参加チーム募集

NPO法人いたみタウンセンターは、10月18日(土)午前10時～午後6時ごろにいたみホール、三軒寺前広場などで開催する「第13回いたみわっしょい」の参加チームを次の通り募集します。当日は特別審査員がグランプリを決定します。

【条件】▽持ち時間6分▽1チーム10～50人程度(審査をしないチームは5人以上)▽ジャンル不問▽著作権上の使用手続きは各チームで済ませる。

【部門】▽元気なダンス踊り部門▽元気なよさこい部門▽元気な学校部門▽元気なフリー部門
P.O.法人いたみタウンセンター ☎0895宮ノ前2-2-2N

「月に捧げは清き酒」(小前亮著・文藝春秋) 11月写真展

清酒がつくった鴻池財閥の清酒

「流転の海」第七部「満月の道」(宮本輝著・新潮社) 11月写真展



有岡城跡イベント 「村重cafe」

6月7日(土)午前10時～午後4時(雨天時8日(日))、有岡城跡史跡公園で、身近な歴史に触れながらカフェを楽しむ「村重cafe」を開催します。

記 録 (敬称略)

●平成26年度兵庫県小学生春季バドミントン大会 2年生以下男子シングルスA▽優勝 孫田太一(桜台小2年)。全国大会出場▽準優勝 中川颯太(荻野小2年) 6年生以下男子シングルスA▽準優勝 孫田太郎(桜台小6年) 2年生以下男女ダブルス▽優勝 孫田太一・中川颯太。いずれもItami Angels

「流転の海」第七部「満月の道」(宮本輝著・新潮社) 11月写真展